

やましろ未来っ子HUG通信

(はぐ)

令和2年度

第1号(通算32号)

令和3年3月1日発行

～学校・家庭・地域社会のつながりの中で～

令和2年度山城教育局の社会教育事業

山城教育局では、**生涯学習の振興**、**家庭の教育力の向上**、**地域社会の教育力の向上**、**人権教育の推進**を社会教育を推進するための**4本柱**とし、様々な事業を実施してきました。今年度は、**新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、中止や形を変えての実施となった事業もありますが、今年度の「足跡」**として、各事業を紹介します。

今後も学校・家庭・地域社会の連携・協働を図り、社会総がかりで子ども達をはぐ(HUG)くんでいくための事業を展開していきます。

子育てサポータースキルアップ講座

第1回

※例年「やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム」と兼ねて実施のため、**「中止」**

第2回

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、**「中止」**

第3回

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、**「中止」**



山城地方PTA連絡協議会「研修会」

今年度新たに実施

【11月24日(火)：京都府田辺総合庁舎講堂】

※事務局を山城教育局が務め、参加対象を役員に限定して実施(約20名)

☆講演(NPO法人ベースボールスピリッツ理事長 奥村 幸治 様)

演題「個々の能力の引き出し方

～イチロー・田中将大との出会いを通じて～」



【1月12日(火)～31日(日)の期間のみ】

山城管内小・中学校PTAを対象に動画配信(視聴回数 約500回)

親のための応援塾

PTA(育友会)が主体となり、就学前の子どもを持つ保護者と先輩保護者の交流活動により、家庭の教育力の向上を目指す取組

(例年、管内ほとんどの小学校で実施)



家庭の教育力の向上

学校・家庭・地域社会との連携の推進
や保護者に対する学習活動の支援やサポート体制の充実

やましろ未来っ子みんなでHUGフォーラム

山城地方PTA指導者研修会・第1回子育てサポータースキルアップ講座

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から**「中止」**



地域学校協働活動・地域学校協働本部

「地域学校協働活動」とは、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。その推進のための「地域学校協働本部」の整備を進めていく。

放課後等に小学校や公民館等を安心・安全な居場所として活用する教室を開催する「京のまなび教室」、中学生を対象にした地域住民の協力による学習支援「地域未来塾」の他、部活動の指導、環境整備、登下校の安全指導等が行われている。



やましろ未来っ子 まなび・体験サポーター研修会

【10月13日(火)：

精華町むくのきセンター】

☆講演・体験活動(京都ボッチャ

協会会長 平木 新助 様)

演題「ボッチャを

体験してみよう」

(約70名)



地域社会の教育力の向上

地域社会における大人の学習力や教育力の向上や地域の課題解決への支援、さらには地域の絆を強める取組の推進



生涯学習の振興

生涯学習社会の実現に向け、地域の特性を活かした多様な学習機会の提供や指導者の養成を図る取組の推進

山城地方社会教育研究協議会

各市町(広域連合)における社会教育の活性化と一層の推進を図る。社会教育担当職員が、情報交換、調査研究等を実施



山城地方社会教育委員連絡協議会

社会教育に係る専門的知識の向上や今日の課題の解決に向けて、社会教育委員が実践活動や研究成果の交流・協議を実施



山城地方視覚障害者社会教育指導者研修会

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から**「中止」**

↓後日

今年度の研修テーマであった「視覚障害者と読書」に関する資料及び点字資料を作成し、関係者に送付



第1回

【7月21日(火)：田辺総合庁舎】

☆DVD視聴

タイトル「ハンセン病

今を生きる」



第2回

例年行っていた「視察・フィールドワーク」から変更

【10月9日(金)：田辺総合庁舎】

☆講演(講師 京都医療少年院

法務教官 青木 英明 様)

演題「京都医療少年院について」



第3回

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、**「中止」**

